記者発表資料

令和元年１２月２６日
鏡石スマートＩＣ地区協議会

Ｅ４東北自動車道 鏡石スマートインターチェンジ
中型車（車長９ｍ以下）の利用を可能とするための町道改修工事に着手します

鏡石スマートＩＣは、軽・普通車（車長６ｍ以下）のみの利用に限定しておりますが、スマートＩＣの需要に関する調査や地域の方々との合意のもと、令和元年１２月２５日に開催した鏡石スマートＩＣ地区協議会において、中型車（車長９ｍ以下）の利用を可能とする計画が了承されました。

これに伴い、鏡石スマートＩＣに接続する町道（仁井田・笠石線）の改修工事に着手します。

なお、中型車のご利用が可能となる時期に関しましては、改めてお知らせいたします。

【中型車の利用を可能とする目的】
- **鏡石スマートＩＣ周辺事業所における中型車利用需要への対応**
- **鏡石町鳥見山公園体育施設へのマイクロバス利用需要への対応**

［参考］鏡石スマートＩＣのこれまでの経緯

平成１９年　社会実験として運用を開始
平成２１年　本格導入として運用を開始
平成３０年　累計利用台数３００万台達成
平成３１年　中型車利用に関する地域説明会

【問い合わせ先】　鏡石スマートＩＣ地区協議会
（町道改修工事に関すること）
鏡石町 都市建設課　課長　菊地勝弘　TEL 0248-62-2116
（鏡石スマートＩＣの運用に関すること）
NEXCO 東日本郡山管理事務所　工務担当課長　菊池久雄
TEL 024-951-1721

鏡石スマートIC　中型車までの通行を可能とする目的

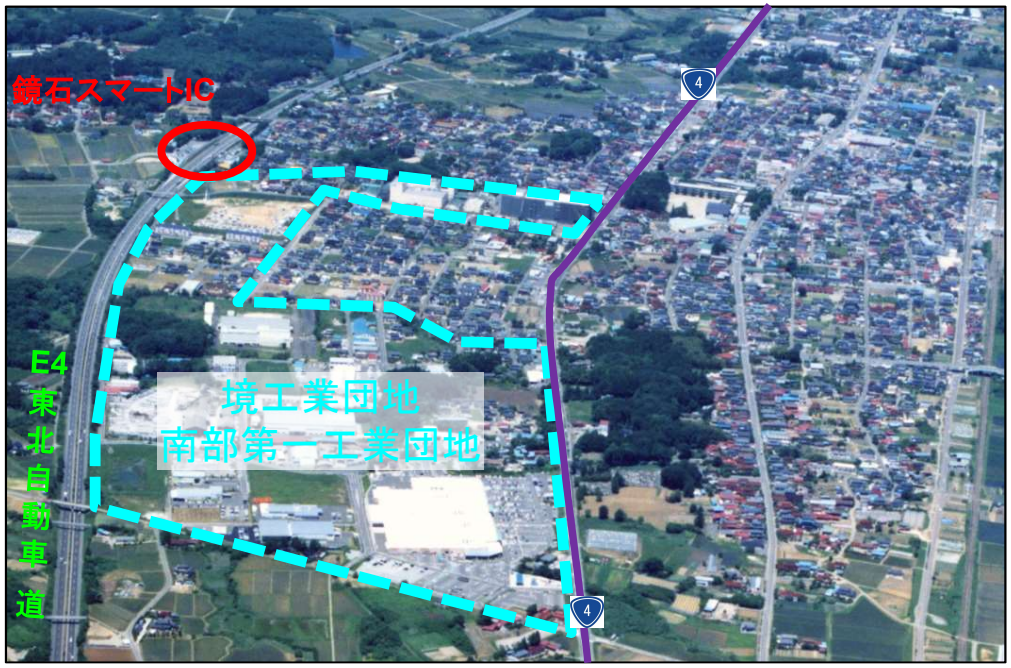
記者発表資料

○ 理由1：鏡石スマートIC周辺の企業アンケートから中型車の需要が高い。
○ 理由2：鏡石町鳥見山公園体育施設でのイベント、合宿等の利用が高まり、マイクロバス需要が高い。

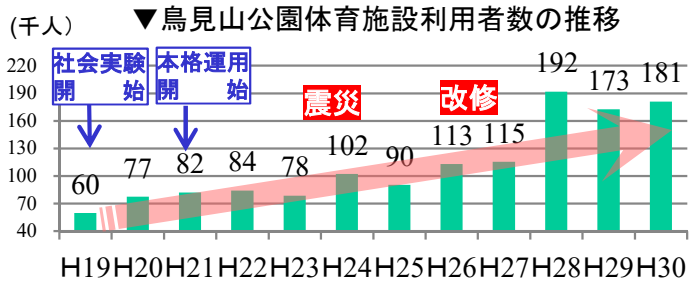
■位置図

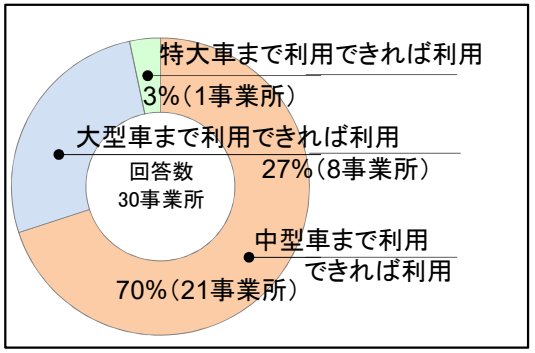
■理由1　周辺事業所から中型車の需要が高い

周辺2kmの工業団地を含めた30事業所の需要調査によると、約7割が中型車までの利用を望んでいる。



■ 理由2 鏡石町鳥見山公園体育施設へのアクセス向上





中型車利用を期待する声

・乗用車と中型トラックが一緒に現場に行けるので、作業の効率が上がる。（建設業）
・各地に遠征しており、マイクロバスで鳥見山公園から一番近い鏡石スマートICを利用したい。（スポーツクラブ）